



# JPI催しのご案内

**2023**  
**5**

公益社団法人日本包装技術協会

## — 2023年度の本催しについて —

2023年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で  
皆様に情報発信をさせていただきます。

### ●開催要領

**日 時** ① 令和5年5月29日(月) 13:00～15:00 / ② 令和5年5月30日(火) 10:00～12:00**参加費** JPI法人・個人会員：無料 / 一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

### ① 5月29日(月) 13:00～15:00 JPI本部主催

#### 【テーマ】環境負荷算出ツールを用いた環境包材の評価とその活用

世の中にはさまざまな環境包材が出てきています。環境包材と言ってもさまざまなアプローチ方法があります。海洋プラスチック問題に対応できるものや、石油資源の消費を減らす方法や、温室効果ガスの排出を抑える方法や、包材の中身の消費期限を長くすることで食品ロスを防ぐ方法や、森林資源の保護につながる方法、焼却時に有害なガスが出なくなる方法、リサイクル材を用いたものといった様々な方法があります。水性フレキシソ促進協議会が推し進めている水性フレキシソ印刷とノンソルベントラミネートは既存の油性グラビア印刷とドライラミネートの比較や他の環境包材と比較してどれだけの環境優位性があるかを調べるために環境負荷算出ツールを開発しました。開発に至った経緯と、詳細な計算方法について紹介をさせていただきます。またカーボンフットプリント(CFP)値というある一面での評価ではありますが、さまざまな環境包材の評価を行ったものを紹介します。

【講 師】水性フレキシソ促進協議会

川 端 伸 彦 氏

### ② 5月30日(火) 10:00～12:00 JPI本部主催

#### 【テーマ】植物由来ポリエチレン樹脂「サンテックフォームV45」について

旭化成では持続可能な社会を実現するために様々な環境対応の取り組みを実施している。現在製造、販売している植物由来ポリエチレン樹脂「サンテックフォームV45」は、サトウキビから生産されたバイオマスポリエチレン樹脂を使用した無架橋押出発泡品である。本製品は原料をバイオポリエチレンに切り替えたことでCO2の排出量を大幅に削減することができる。本講演ではV45を中心に現在の取り組み活動について紹介する。

【講 師】旭化成株式会社 フォーム技術開発部 部長

家 田 真 次 氏

### 申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

### 個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

## 参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会（ウェビナー）になります。
- 申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

**当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>**

### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970  
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

# JAPAN PACKAGING CONTEST 2023 THE 45th



## 2023日本パッケージングコンテスト

主催  公益社団法人 日本包装技術協会 (第45回)

後援 (申請予定) 経済産業省、日本商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ)、公益財団法人日本生産性本部、  
公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本マーケティング協会、  
公益社団法人日本グラフィックデザイン協会、公益財団法人共用品推進機構、  
世界包装機構、アジア包装連盟

### 6大特色

#### 1. 優秀の目印はGPマークで GOOD PACKAGING

本コンテストは、日本パッケージ技術の最高水準を決定するものです。材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデア等あらゆる機能からみて年間の優秀作品(グッドパッケージング賞)を選定するもので、最高賞のジャパンスター賞をはじめ入賞作品にはすべて優秀の証として、GPマークの使用が認められます。

#### 2. 最優秀作品に経済産業大臣賞を授与(交付予定)

入賞作品のうち、最優秀作品には経済産業大臣賞(交付予定)が授与される他、経済産業省産業技術環境局長賞(交付予定)や経済産業省製造産業局長賞(交付予定)等が優秀作品に授与され、本年度の最優秀パッケージとして国内外に広く紹介されます。

#### 3. パッケージデザインからロジスティクスまで

本コンテストは、個装から外装まで、すなわち生活者包装、輸送包装等、包装の全てを網羅しています。「デザインからロジスティクスまで」これは本コンテストの最大の特色です。

#### 4. 環境問題・CO<sub>2</sub>削減に対応した適正包装の特に優れた実例を!

環境問題、生活者のための包装を意図し、機能を満たし、かつ包装の容積、重量、コストを軽減すると共に省資源化、省力化の要請に応じた商品別適正包装の実例で特に優れたもの、改善努力の著しいもの、また、これらの条件に加えて、輸送の分野においては、物的流通の近代化に寄与するためのシステム志向も重視されます。

#### 5. 入賞作品を一般公開

入賞作品は、10月に開催予定の展示会『暮らしの包装商品展2023』特設コーナーの“2023グッドパッケージング展”への出品資格が与えられ、一般公開されます。また、海外展示会の特設コーナーでの展示も可能となります。

#### 6. 世界の檜舞台へ“ワールドスターコンテスト”

2023日本パッケージングコンテストに入賞した作品は、ワールドスター2023コンテスト(毎年開催、主催:世界包装機構)への出品資格が与えられ、ワールドスターを目指して世界各国からの作品と競い合います。

